

区分・種別	県指定天然記念物		
名 称	いききのもん 生樹の門（クスノキ）		
所 在 地	今治市大三島町宮浦		
所 有 者	上条総代場	管 理 団 体	
指定年月日	昭和26年11月27日		
解 説	大山祇神社の後方にある通称奥の院に通じる道の途中にあるクスノキで、地上近くで二つの幹に分かれており、一つの幹はすでに枯死している。 根回りは32メートル、目通りは20メートルもある巨木であるが、2本の木が融合したものとも考えられる。 昔から根部をくり抜いて通路にしたもので、このことから「生樹の門」の名がついたものといわれている。不老長寿を願う人々によって門内の根部が切り取られるため、近年、門は閉鎖されている。大木の多いクスノキの中でもひとときわ大きいものである。		

